



□■□ 事故防止メルマガ「Think」

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

// INDEX //////////////////////////////////////

1. 危機管理意識を高めよう
2. 飲酒運転の裁判事例（18）
3. 今日の朝礼話題から
4. 事故防止教育教材のご案内

// //////////////////////////////////////

☆☆☆.....8 月前半の暦.....☆☆☆

◆ 1日（水）～31日（金）

—道路ふれあい月間

◆ 5日（日）

—タクシーの日

◆ 7日（火）

—立秋

◆ 10日（金）

—道の日

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<http://www.think-sp.com/2012/07/10/ongetsu-untankenri12-8/>

■ 危機管理意識を高めよう ————— . . . . .

『安全マニュアルの落とし穴に気づいていますか』

事故防止を徹底する一つ的手段として、安全運転マニュアル、安全作業マニュアルなどの制定が挙げられます。事故防止ポイントを明確にし作業の標準化を図るなどマニュアルは一定の効果をもたらしますが、過信すると落とし穴があります。

【続きはこちら↓】

<http://www.think-sp.com/2012/07/17/kikikanri-manual/>

■ 飲酒運転の裁判事例（19） ————— . . . . .

実際に起きた飲酒運転事故の裁判例をもとに、どのような刑事罰や民事罰が科せられたのかを紹介します。

— 『飲酒運転で死亡事故を起こした車の同乗者に「黙示の依頼」を認定』 —

今回は、昨年11月に長野市で発生した飲酒運転による死亡ひき逃げ事故で、飲酒運転と知りながら同乗した男性被告（21歳）に懲役1年10か月、執行猶予4年（求刑・懲役1年10か月）を言い渡した、7月5日の長野地裁の判決を紹介します。

この事故は、昨年11月5日午前0時35分ごろ、長野市の市道で当時19歳の少年が運転する飲酒運転の車が、歩行中の女性2人をはねて逃走しました。はねられた2人のうち1人（17歳）が約700m離れた神社の前で倒れて

いるのが見つかり間もなく死亡、もう1人のアルバイト店員の女性（17歳）が重傷を負ったものです。

運転していた少年は、殺人や自動車運転過失傷害罪、道路交通法違反（ひき逃げ、酒気帯び運転）で起訴されていますが、同乗していた被告も、飲酒運転と知りながら同乗したとして、道路交通法違反（酒気帯び運転同乗）に問われていたものです。

道路交通法では、「酒気を帯びていると知りながら運転を要求、または依頼して同乗してはならない」と規定されており、同乗していた被告が、同乗を依頼したのかどうか、同法の「依頼」の解釈が争点になっていました。

弁護側は「被告は車で送るように具体的な言葉で依頼していない」と同法の適用を否定、無罪を主張していましたが、判決では、飲酒運転への同乗を重く罰する立法趣旨も検討し、「送ってほしいという被告の意図を運転者が了解しており、明示的な依頼の言葉はなかったが『黙示の依頼』があったと認定すべき」と判断しました。

その理由として、次のような行動をあげ、「運転していた少年が車で被告を送ることは互いの了解事項だった」と指摘しました。

- 1・被告は、昨年10月頃から5回程度、一緒に飲酒して運転していた少年やその交際相手に車で送られていた
- 2・被告は、飲酒運転に異を唱えなかった
- 3・事件当日、車に乗り込んだ際、運転していた少年に飲酒運転をしても大丈夫か尋ねていた

量刑については、「被告は帰宅の足として飲酒運転を助長し、事故以前から繰り返していた」と批判する一方で、ひき逃げ事故の被害者や遺族に対し反省と謝罪を表し、起訴後約7か月間身柄を拘束されていることなども考慮し、執行猶予が付けられました。

運転を暗に頼む「黙示の依頼」の有無が争われた裁判で、裁判所が判断を示したのは、全国で初めてのケースとみられます。

---

#### ●飲酒運転防止教材のご案内

「まさか自分が飲酒運転をするなんて！」

※仕様 B5判／8ページ／カラー刷／スクラッチクイズ付

※価格 147円（消費税込・送料実費）

故意に飲酒運転をする人は、ほとんどいないでしょうが、前夜に飲んだ酒気残りなど、知らず知らずのうちに陥ってしまうのが飲酒運転の怖さです。

本誌は、あなたが陥りやすい飲酒運転の「落とし穴」を知ることができる、参加型教育教材です。

【詳しくはこちら↓】

<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/%E3%81%BE%E3%81%95%E3%81%8B%E8%87%AA%E5%88%86%E3%81%8C%E8%A7%A3%E8%AA%AC/>

---

#### ■今日の朝礼話題から

『渋滞の末尾では追突の危険を警戒しよう』

梅雨明けが宣言された地域もあり、夏のレジャーが本格的になる季節です。

高速道路などでは行楽の車が増えると、渋滞が目立ってきますが、渋滞のなかや渋滞の末尾では、追突事故が起こりやすいので注意しましょう。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2012/07/17/tw-jutai-tsuitotsu/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける「今日の朝礼話題」を毎日更新しています。

■交通事故防止教育教材のご案内

●ポスター

「コメントリー運転で事故防止をはかろう！」

※仕様 B3判／カラー刷／コート紙  
※価格 210円（消費税込・送料実費）

コメントリー運転とは、刻々と移り変わる交通の状況を「声を出す」ことによって安全意識を高める運転方法です。

本ポスターは、コメントリー運転をしているドライバーと、していないドライバーを対比させることにより、コメントリー運転のメリットを訴えます。

同タイトルのリーフレットも好評発売中です。

【詳しくはこちら↓】

<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/>

【出版物のご案内ページはこちら↓】

<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/>

+.....+

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<http://www.think-sp.com/%E4%8A%B8%E6%95%85%E9%98%B2%E6%AD%A2%E3%83%A1%E3%83%AB%E3%83%9E%E3%82%AC-%E5%8D%A4%E5%8D%B8%E5%8D%89%E5%8D%B8%E5%8D%B8/>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。  
(平成24年7月18日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。

■ □ \_\_\_\_\_ □ ■

～人と車の安全な移動をデザインする～  
シンク出版株式会社

大阪市北区天満4-5-3日本プロパティビル901  
TEL 06-6809-1989 / FAX 06-6809-1984  
Eメール mail@think-sp.com  
URL <http://www.think-sp.com/>

■ □ \_\_\_\_\_ □ ■